

2017年度の活動実績

(1) 医療安全全体研修会（全職員対象のみ）

① 必須研修

- 1) 5月 3日間（30分/回） 合計5回 同じ内容で開催
演 題 「安全の基本的知識 ～高齢者・認知症の理解～」
講師担当 医療安全管理室 室長 看護師長
方 法 事例の事前学習、当日講義とグループワーク、
事後に各部署がファシリテーターで研修のまとめ
出席者 （補講を含めて） 99%

- 2) 12月 4日間（初日70分、以後30分/回） 合計13回実施
演 題 「医療の改善活動報告会 ～インシデントKYT～」
方 法 1年間、部署で実施したインシデントKYTの活動紹介。
初日は全部署が報告。出席者が「良かった」「感動した」と評価。
その上位11部署をDVD視聴にて研修実施。
全職員受講終了後、全職員の評価に基づき、上位5部署を表彰
出席者 （補講を含めて） 310名（100%）

- 3) BLS研修（60分/回） 1回9名受講で1年間に24回実施
出席者 214名

② その他の研修等

- 1) 10月 QCサークル発表大会 出席者81名
- 2) 安全管理研修6回シリーズ(管理者向け～組織の危機管理、事故防止のための組織対策、安全文化の醸成、適時調査、ガバナンス、暴力とハラスメント)
延出席者101名

(2) 院内医療安全情報 357号～356号（全25回）の発行

《トピックス》

- 357号 2016年度 医療安全に関する報告のまとめ
- 360号 看護師さんに守ってほしい、与薬の手順
- 363号 患者確認は、マニュアル遵守！
- 364号 情報伝達エラーの対策あれこれ
- 369号 吸引びんの誤接続
- 373号 good job 報告 セントラクモニタに同じ波形発見
- 378号 「SpO2が上昇しない」に気が付いたら

(3) 相談業務

相談延件数 106件（うち、新規54件～患者家族50% 職員50%）

(4) 検討・改善事項など

- ① 4月 医療安全管理指針等の改定
- ② 4月～9月 QCサークル活動「病棟の常備薬を減らそう第2弾～必要な注射薬を、必要な分だけ、必要なところに、配置するためには～」として、前年の内服薬と外用薬の常備薬の運用改善に引き続いて、施策実行型、未然防止型QCストーリーで注射薬の常備薬の改善に取り組んだ。

(5) 社会貢献

- ① 医療安全公開研修及び地域医療支援研修会（オープンカンファレンス）の開催
 - 1) 6月 テーマ 口腔ケア
「医師会病院の歯科衛生士の院内の取り組み」
「地域包括ケアシステムの中で、継続できる口腔ケア」
出席者 院外30名、院内83名
 - 2) 2月 医師会病院における各部署の安全に関わる業務改善活動の報告
（RMによる業務改善報告会）
出席者 院内51名、院外44名
- ② 山口県看護協会支援の岩国・柳井・周南圏域医療安全ネットワーク交流会の事務局
 - 1) 交流会 2回（5・10月）開催

(6) 学会発表等

- ① 第19回 日本医療マネジメント学会学術総会
 - 1) ポスター展示 医療安全管理室主導で多職種を巻き込んだ病棟常備薬(内服)の改善活動
- ② 日本医療マネジメント学会 第16回山口県支部学術集会
 - 1) シンポジウム 「病棟看護師さん 困っていませんか？退院支援」～お互いの立場で問題解決～
シンポジスト 地域包括ケア病棟師長
 - 2) 発表 病棟採血におけるインシデント報告からの改善への取り組み
保健・健診部
- ③ 第19回フォーラム「医療の改善活動」全国大会 in 松山
 - 1) 発表 病棟の常備薬を減らそう ～その内服薬、常備薬として本当に必要ですか？～
医療安全管理室
 - 2) 発表 MRI検査前の不安を解消しよう！！
放射線部

(7) 平成30年度 医療安全管理室の目標

【誤認防止活動の推進】

患者確認のルールの浸透